



豊後大野市立緒方中学校学校だより

青雲の大志

令和5年11月9日

NO.20-4 文責 校長 内海真理子

【学校教育目標】 自他を尊重し、論理的な思考力と豊かな表現力で、粘り強く課題解決を図る生徒の育成

最高の思い出

この成果を次の力に



*今年最後の文化祭でした。私はダンス係になりました。ダンスは去年と比べ、人数が少なくてとてもびっくりしたし、新鮮な感じもありました。そして、すべて自分たちで曲や衣装を考えてすることになりました。決まった曲は「OMG」でした。動画で見ると簡単そうに見えたけれど、いざ踊ってみるとたくさんステップなどが入っていて、とても難しかったです。最初は、なかなか手の動きや足の動きが合わなくて苦労しました。だけど、日に日にやっていると動きが揃って「大きく、笑顔」で踊ることができました。本番では衣装を着て踊りました。衣装を着ると体操服で踊っている時とは違って一段と楽しかったです。緊張したけど、失敗をせずに踊りきることができてよかったです。

*私が一番心配していたのは、合唱でした。アルトは音程が難しく、上がったたり下がったりの繰り返しで、本当に歌えるか不安でした。練習の時もあまり高い音が出なくて悩んでいたけれど、羽田先生のアドバイスで、高い音も出せるようになり、本番ではうまく歌えてよかったです。

*3年生は、今年の文化祭が最後で、14人全員で参加することはできなかったけれど、一人一人が「奏心」のテーマに向かって、文化祭を創りあげることができました。最高の思い出を創ることができたので、うれしかったです。(3年 宮崎 華帆さん)

*今日、中学校最後の文化祭でした。一言で表すと「本当に最高の思い出」になりました。

*私は、初めて役者になりました。思っていた以上に難しく、正直、途中で「もうやめようかな」と思いました。でも、それは自分だけじゃなくて、みんなきっと一緒なんだあと思いました。中々、台本を覚えることができなくて、すごく不安だったけれど、友だちと一緒に練習に付き合ってくれて、少しずつ覚えることができました。本当に感謝です。ありがとう。

*次は合唱です。最初の全校練習の時は、全然声が出なかったけど、練習を重ねていくうちに、声が出せるようになりました。みんながすごく綺麗な高音を出して、びっくりしました。

*学年発表の準備は、いろいろな知識を身に付けながら楽しく準備をすることができました。

*文化祭本番では、オープニング動画が素晴らしいと思いました。学年発表では、1年生が緒方のことを詳しく発表していて、とても勉強になりました。2年生の発表はとても楽しそうで、修学旅行で京都に行けるのはうらやましかったです。面白さもあって、とても聞きやすかったです。3年生も練習したようにうまく発表できてよかったです。劇は、はっきり言って少し悔いが残っています。うまくいかないところがあったのは、悔いは残っているけど、楽しくできたのでよかったです。合唱では、全校が一つになって歌えていたから、成功だと思いました。最後のエンディングの動画を見たときは、とても泣きそうでした。動画はすごく上手にできていたし、色々な思い出が出てきて、とてもうれしかったです。*全校生徒55名という少ない人数ですが、どこの学校にも負けにくいぐらいの思い出を作ることができました。みんなありがとう。

(3年 三代 優希愛さん)

